

地区名	クラブ数	会員数
豊科地区	11	853
穂高地区	22	1,583
三郷地区	8	872
堀金地区	4	281
明科地区	9	782
合計	54	4,371



第11号 2018年(平成30年)2月28日 発行

2012年 10月15日 創刊

発行所
安曇野市老人クラブ連合会
安曇野市社会福祉協議会内
〒399-9304 安曇野市豊科4160-1
Tel. 0263-72-1871

発行者 山田 高久
印刷 ㈱綜合印刷

人生百年時代へ健康寿命を延ばそう



会長
山田 高久

市老連会長の大役をお引き受けし早くも任期となりました。年度当初、県連脱会に直面しましたが、安曇野市老連は会員各位のご理解により、長野・上田市につぐ3番目に多い会員を有する伝統ある老連ということ、役員一同、和を持って取り組み、現在脱会せず任期を迎えることができました。(茅野・諏訪市は脱会)皆さんに感謝します。

老人クラブはややもすると敬して軽んじられがちな存在ですが、市関係者のご理解により、市老連の最大行事「芸能大会・作品展」には市も共催となり、又環境づくり県民会議より表彰された花いっぱい運動(花壇づくり)には、新年度予算増の方向です。老連として市の支援を無にする事なく活動を通して健康長寿に心がけ、市財政負担減に頑張らねばと思えます。

高齢化社会を迎え、長寿の指標である「平均寿命」の延びと共に、心身共に自立した生活を送れる『健康寿命』の延びが重要視されています。

安曇野市の平均寿命は男性

「あづみ野の風」第11号発刊によせて



安曇野市市長
宮澤 宗弘

80・9歳(国は79・6)女性87・8歳(国は86・4)と長寿であり、特に女性は全国市町村の上位40位に入っています。

市では、65歳以上の人は全国に比べ運動習慣が少なく、更に約5人に1人は低栄養傾向であり、80歳以上で「フレイル」いわゆる「虚弱」な状態で要介護に陥る危険が高く健康寿命を縮めていると指摘しています。高齢者にかかる介護給付費は毎年3%増と聞きます。「老人が元気であることが、市も元気」ということとなります。

最早「人生百年時代」?
一〇〇歳を超えても現役医師を

安曇野市老人クラブ連合会報「あづみ野の風」第11号の発刊にあたり心よりお祝い申し上げます。

日頃より山田会長をはじめ、会員には、市政、とりわけ高齢者福祉政策にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

続け、長寿日本を象徴した日野原先生が一〇五歳でお亡くなりになり、ご冥福を祈るのみですが、我々高齢者にその生き様が多くの感動を与えて下さいました。

長寿の背景にある、精神的・心の持ち方を教えられ、数々の名言を残し、その中でも「自分のためではなく、人のために生きよう」とするとき孤独ではない」とか「未知の世界に自ら飛び込む時、使ったことのない脳が働き出す」との言葉は、百寿の重みがあります。

日野原先生には及びませんが、高齢者にできることは、次代に生きたる子々孫々に、素晴らしい祖先・郷土・日本の悠久の歴史の真実と真心を伝えておくことだと思えます。

貴会におかれましては、芸能大会、作品展、花いっぱい運動マレットゴルフ大会など活動が活発であり元気な高齢者づくりにご貢献いただいておりますことにあらためて深く感謝を申し上げます。

作品展は、年々出品数が増加し昨年より76作品多く出品されたとお聞きしました。作品展の開催式のテープカットに出席した際に拝見させていただきましたが、展示された写真、書、絵画、手工芸など、どの分野の作品も



作品展開場式のテープカット
(左より山田会長、宮澤市長、内川豊科公民館長)

見ごたえがあり、会員が日頃から行なわれている趣味や特技の造詣の深さに感銘を受けました。多くの市民の皆さまにアピールできたことと思えます。

また、芸能大会は、日頃の知識や練習をもとに成果を発表する場であり、生きがいを高める場でもあります。多くの人と出会い、共に楽しみ、仲間同士で老人クラブ活動を積極的に盛り上げて頂きたいと存じます。

昨年五月に市の人口に占める65歳以上の割合、いわゆる高齢化率が30%を初めて超えました。市といたしましても、「健康長寿のまちづくり」を重点施策の一つに掲げて、今後も様々な事業を展開する中で、皆様の活動を支援して参りたいと考えております。

結びに、安曇野市老人クラブ連合会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝をご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

運動花壇コンクール審査結果 (平成29年8月22日実施)



金賞 岩原豊葦会 (堀金)



特別賞 中萱長寿会 (三郷)



特別賞 野澤長寿クラブ (三郷)



金賞 下長尾寿楽会 (三郷)



特別賞 等々力楽寿会 (穂高)



特別賞 熊倉春日会 (豊科)

市老連五十四クラブの中から、支部の予選会を経た花壇等、各支部の推薦で選出された二十四単位クラブの花壇を対象に、

- ①花の種類と色彩
- ②群生の花の配合
- ③手入れの状況と管理

参考に花壇の面積等を考慮して、それぞれ評価をしました。

参加花壇は、豊科支部四ヶ所、穂高支部十ヶ所、三郷支部四ヶ所、堀金支部三ヶ所、明科支部三ヶ所の二十四の花壇で、審査対象は昨



花壇審査をする審査員の皆さん

今年も、第十二回目を迎えた市老連花いっぱい運動の中で「花壇コンクール審査」が、去る八月二十二日(火)朝の八時三十分～午後三時三十分まで多数の審査員にて行なわれました。

安曇野花いっぱい運動 市老連の「花壇審査」を終えて

副会長 山崎 敏夫

今年も、第十二回目を迎えた市老連花いっぱい運動の中で「花壇コンクール審査」が、去る八月二十二日(火)朝の八時三十分～午後三時三十分まで多数の審査員にて行なわれました。

今年も、第十二回目を迎えた市老連花いっぱい運動の中で「花壇コンクール審査」が、去る八月二十二日(火)朝の八時三十分～午後三時三十分まで多数の審査員にて行なわれました。

今年も、第十二回目を迎えた市老連花いっぱい運動の中で「花壇コンクール審査」が、去る八月二十二日(火)朝の八時三十分～午後三時三十分まで多数の審査員にて行なわれました。

今年も、第十二回目を迎えた市老連花いっぱい運動の中で「花壇コンクール審査」が、去る八月二十二日(火)朝の八時三十分～午後三時三十分まで多数の審査員にて行なわれました。

今年も、第十二回目を迎えた市老連花いっぱい運動の中で「花壇コンクール審査」が、去る八月二十二日(火)朝の八時三十分～午後三時三十分まで多数の審査員にて行なわれました。

今年も、第十二回目を迎えた市老連花いっぱい運動の中で「花壇コンクール審査」が、去る八月二十二日(火)朝の八時三十分～午後三時三十分まで多数の審査員にて行なわれました。

今年も、第十二回目を迎えた市老連花いっぱい運動の中で「花壇コンクール審査」が、去る八月二十二日(火)朝の八時三十分～午後三時三十分まで多数の審査員にて行なわれました。

今年も、第十二回目を迎えた市老連花いっぱい運動の中で「花壇コンクール審査」が、去る八月二十二日(火)朝の八時三十分～午後三時三十分まで多数の審査員にて行なわれました。

(明科)・潮南長寿会(明科)の四クラブが選出されました。

各花壇とも創意工夫がなされ、色彩や花の配合に年々進歩と努力の跡が見られます。会員によるきめ細かな手入れにより樹枝が整えられ、雑草も見られぬ素晴らしい花壇に評価が拮抗し、審査には苦労されたことと思います。

光長寿会の花壇は、面積も倍に拡大され荒廃部分が無くならず、前面に日日草を配し、マリィゴールドのオレンジと大輪百日草レッドの赤を中心にバツクのカンナの赤と黄と葉の緑の配合などの工夫が見られ、昨年の銅賞から銀賞を飛び越え金賞へ躍進しました。

また、それぞれの花壇は公共施設の周辺に設置されるなど、地域の環境美化や環境改善に役立っております。会員の生きがい活動や世代交流と共に高齢者の社会参加にも大きく貢献していることで、老人クラブ活動の中心的事業として位置づけられていると確信します。

審査当日も各花壇へ十数名の会員の皆さんに向いて頂くなど、花壇コンクールが老人クラブ活動に定着していること、会員の関心の高さ・深さが感じられ、市老連と単位クラブが一体となった素晴らしい事業活動であることが証明されました。

安曇野市老人クラブ連合会・花いっぱい



金賞 光長寿会 (明科)



金賞 橋爪シニア倶楽部 (穂高)



金賞 ひといちばシニアクラブ (三郷)



銀賞 寺所老人クラブひさご会 (豊科)



金賞 富田平和会 (穂高)



青木花見老人クラブ親睦会 (穂高)



銀賞 矢原鶴齢会 (穂高)



銀賞 新屋三ツ矢会 (穂高)



銀賞 耳塚老人クラブ (穂高)



銀賞 重柳老人クラブ (豊科)



銀賞 穂高町区愛好会 (穂高)



銀賞 上堀老人クラブ (堀金)



銅賞 田澤老人クラブ (豊科)



銅賞 西原旭クラブ (穂高)



銀賞 嵩下長寿会 (穂高)



殿堂入りした小田多井にここ会 (堀金)



銅賞 潮南長寿会 (明科)



銅賞 潮北長寿会 (明科)

信頼を深めるクラブだより 平成二十九年

無理をせず欲張らずの長寿会

塩川原長寿会 堀内嘉雄

塩川原長寿会は、六十四名の会員で活動しています。

入会は六十五歳で、今年も三名が入会いたします。

今年役員改選になりましたが、役員選出は年齢制で前もって決まっております。四月からの新役員もスムーズに選出され、塩川原長寿会の自慢の一つです。

会の事業は、無理せず欲張らずの考えで、花壇作り・一泊の親睦旅行・収穫祭ソバ打ち親睦・マレットゴルフ大会です。

昨年十月の第一回明科長寿会マレットゴルフ大会も、山崎会長的一声で大成功でした。明科地域会員の親睦も図れて今年の大会も楽しみにしています。



平成29年度研修旅行・世界平和大観音前にて

地域社会の進展のために

アルプス区銀嶺会 松澤公輔



誕生会・新年会に笑顔で集う皆さん

当会は昭和四十八年発足以来諸先輩方のご指導のもと、様々な事業を展開してきました。

現在会員六十一名で、年四回の誕生会・花壇の造成・春と秋の研修旅行・納涼祭・敬老会・三九郎等への参加の他に、健康づくりや親睦と技術の向上を目指したクラブ活動として、手芸を中心とした「つむぎの会」・マレットゴルフ・ヨガ・囲碁・カラオケクラブ等が、月二回活動しています。市老連主催の各事業にも参加しており、芸能大会・作品展には、手芸作品の展示と混声コーラスの発表を行ないました。

当会会則の目的に「会員相互の親睦を図ると共に、区内住民の福祉の増進と世代間の交流融和に必要な諸活動を行ない、もつ

て明るく、住み良い地域社会の進展に寄与する」と定めた原点に立ち戻り、会員が積極的に参加し、行動することによって魅力のあるクラブとして発展できるように努めていきます。

まだまだお年寄りではない

牧老人クラブ 田中宏子

以前は盛んだったと言われる当クラブですが、皆さん高齢化して、ここ数年は活動が行なわれていかなかった様でした。

昨年、改めて会員を募り十四人だった会員を三十六人に増やし、十二月、初めての総会を開き三役を決めました。今後の活動として、会員相互の交流を大切に手作業・健康体操等に取り組みことに致しました。牧老人クラブという名称の変更も、議題となり皆で知恵をしばっています。



公民館ロビーで歓談するお茶会

課題は沢山ありますが、「まだまだお年寄りではない」を信条に、心と身体の健康に役立てばと思います。そして、少しでも地域のお役に立てたらと、そんな

な賢沢な思いもあります。どうか、お仲間入りを宜しくお願い致します。

食の大切さを学ぶ

上原いきいきクラブ 武重孔二

平成二十二年三月（休止六年）名称も新たに再生復活し事業内容を改善した老人クラブを中心に、育成会、ボランティア会と共催して「上原ふれあいサロン」と称して、活動を定着させて八年を迎えます。このサロンは、子供達の成長環境の充実のために家庭と地域の人々が連携して、親子の絆を目的にした食文化づくりの交流の場です。



まゆ玉を手に歓声を上げる子供たち

事業は信州の伝統食作り等です。一月まゆ玉、二月やしゅうま、七月七夕まんじゅう等、その都度カレーを作ります。また、十一月お餅つき、その他茶話会年六回、健康長寿は食に有り、実習と講演、旅行は春秋二回カラオケ毎月一回、それぞれの活動に参加された方は「大変楽

しいです！」との声を聞きました。今後はこの事業を一層充実させて行きたいと願っています。

楽しく老後のクラブ活動

三郷支所や公民館、小中学校、学習センターなどが集まる、三郷の中心にある小さな区のクラブです。

一年間の事業では、いきいきサロン四回、市役所の保健師、栄養士による「糖尿病予防軍について」、「認知症予防について」の講演、男性の料理教室、映画鑑賞、ボーリング大会、少々お酒が入るお花見会、高齢者受賞式、祝賀会、クリスマス会などを実施しています。

他に上田市真田丸大河ドラマ館、姫川温泉一泊研修旅行、子どもとの交流会などで、会員数百十七名中半数の会員が参加して頂いています。

先輩が築き上げたクラブに入会者を増やし楽しい活動に願っています。



上田市真田丸大河ドラマ館前にて記念撮影

平成29年11月23日～25日 豊科公民館

市老連・作品展を顧みて

副会長(文化部長) 澤柳 伸

二十九年度作品展は、全面改修された豊科公民館へ会場を移し、会期は十一月二十三日、二十五日の三日間に亘って安曇野市との共催にて開催致しました。開場式には来賓として、宮澤市長、内川公民館長を迎えて、各位から温かい祝辞を賜りました。祝辞後、来賓者及び役員と共にテープカットと記念撮影が行なわれました。

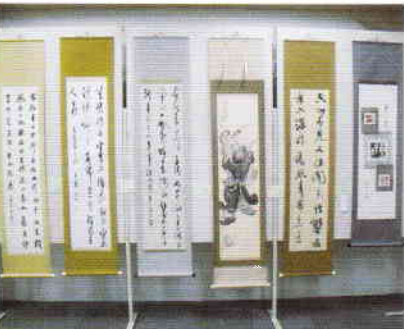
展示会場には、出品数が年々増えて最多の二八一点、展示者人数は一五〇名を数えました。



来場者の注目をあびる甲冑



会場に作品を展示する会員たち



勢いのある揮毫の見事な掛軸



展示場で談笑する宮澤市長と藤岡副会長



見るだけでも楽しい絵手紙や吊るし飾り



色彩豊かに描かれた絵画作品

いずれの作品も卓越した技能を持って制作されており、鑑賞する人々の心を魅了する力作が随所に見られ、技術的な高さが感じられました。三日間の来場者は、事前のPRと地元紙の報道もあって、約二六〇名の鑑賞者が出展目録配布と芳名帳から推計されました。

尚、今後の反省として、市民からの「作品展最終日が午後三時閉展のため、芸能大会が終わってから鑑賞するには時間の余裕が無いので、作品展を芸能大会の翌日まで、延長して欲しい」との声が聞かれました。文化部では、この貴重な提言を取り入れて、次回の作品展をより良い運営に努めて行きたいと考えています。

作品展について

理事(文化部) 斉藤 文美

戦中戦後の厳しい時代に母親は、子供達の着る物をせつせと繕い古い毛糸を集めて新しいセーター等によみがえらせていました。そんな時代に育った世代の作品には、きめ細やかさと美しさの中に優しさも宿ります。どの美術品にもそれは表れて、作者の生きて来た人生の力強さ、厳しさと共に優しい息遣いを感じます。様々な便利な道具に囲まれて育つ現代の人達は、明らかに不器用になっていくといわれますが、確かに手先を通じて知る微細な感覚は退化していくのではないのでしょうか。

今後も老人クラブの作品展が盛況で愛されて行くのを楽しみにしています。



華やかでかわいらしいアクリルたわし



リメイク作品や手まりなどの心の込められた作品



水車小屋やひょうたんなど男性会員の作品も



パッチワークや木目込み人形も多彩

安曇野市老人クラブ連合会

平成29年11月25日(土) 9時15分より

芸能大会

豊科公民館大ホールにて



フラダンス・フラダンスウエル教室 マジック・西原組クラブ 混声コーラス・アルプス緑葉会 舞踊「女のしぐれ」明科名舞会



安曇野市老人クラブ芸能大会 安曇野市老人クラブ芸能大会 安曇野市老人クラブ芸能大会



取説・舞踊・豊科和美会 民謡・踊り・新屋三ツ会 民謡・踊り・明科しらかば会 踊り「好きになつた人」七日月曜みやび会



踊り「白虎旗」桜の原長寿会 踊り「山中しぐれ」新屋春日会 踊り・桜屋さわかクラブ 踊り「健康よいとこ」奇々力町白寿会



安曇野市老人クラブ芸能大会 安曇野市老人クラブ芸能大会 安曇野市老人クラブ芸能大会



明・ひといちばシニアクラブ 民謡・踊り・豊科調安曇野愛好会 詩舞・吉野恋時友の会 踊り「東風伝」七日月曜みやび会



祝辞を述べる安曇市長 開会式で挨拶する山田会長



踊り・穂高町区愛好会(踊りクラブ) 舞成り・常念長福会



安曇野市老人クラブ芸能大会 安曇野市老人クラブ芸能大会



手話ダンス・明科あすなろ会 舞踊・新屋三ツ会 踊り「鳥のブルース」寺所ひご会



安曇野市老人クラブ芸能大会 安曇野市老人クラブ芸能大会



民謡・駒の会 踊り・中葉長寿会 踊り「船の舟」穂高町区愛好会

市老連の芸能大会を振り返って
 市長 山田 孝子
 市長 山田 孝子
 平成二十九年度は、市の共催にて安曇野市老連芸能大会が豊科公民館大ホールにて盛大に開催されました。年々参加人数が増え、演目内容も洗練され観客の皆様は充分満足された事と思います。今年度は広い会場が確保された事で、観る人、演者ともに良かったと思っております。正調な藝節、あつみのばやし等、皆が知っている踊りが多い事でも喜ばしいです。民謡は太鼓や三味線が入り、華やかで良かったのですが演目が多く時間がかかり、観客の方が少なかったように感じました。踊りのプログラムのように二曲に限定した方が良かったと思います。フラダンスは、とても老人クラブの仲間とは思えない程しなやかで色っぽく、腰をくねらせる姿に多くの観客から拍手が寄せられました。またピアノ伴奏によるコーラスは、息の合った素晴らしい合奏でした。平成三十年の芸能大会は、作品展と同じ豊科公民館で行なわれる予定です。今年度以上の成果が望まれますように期待申し上げます。



安曇野市老人クラブ芸能大会 安曇野市老人クラブ



安曇野市老人クラブ芸能大会 安曇野市老人クラブ



安曇野市老人クラブ芸能大会 安曇野市老人クラブ



安曇野市老人クラブ芸能大会 安曇野市老人クラブ



安曇野市老人クラブ芸能大会 安曇野市老人クラブ



安曇野市老人クラブ芸能大会 安曇野市老人クラブ



安曇野市老人クラブ芸能大会 安曇野市老人クラブ

芸能大会

豊科公民館大ホールにて

市老連の芸能大会を振り返って

副会長(女性部長)

勝山 孝子

平成二十九年度は、市の共催にて安曇野市老連芸能大会が豊科公民館大ホールに於いて盛大に開催されました。年々参加人数が増え、演目内容も洗練され観客の皆様は充分満足された事と思います。今年度は広い会場が確保された事で、観る人、演技者ともに良かったと思っております。正調安曇節、あづみのばやし等、皆が知っている踊りで大いに楽しませて貰いましたが、民謡は太鼓や三味線が入り、華やかで良かったのですが、演目が多く時間がかかった為、観客の方が少しダレたような感じがありました。踊りのプログラムのように二・三曲に限定した方が良かったと思います。フラダンスは、とても老人クラブの仲間とは思えない程しなやかで色っぽく、腰をくねらせる姿に多くの観客から拍手が寄せられました。またピアノ伴奏によるコーラスは、息の合った素晴らしい合唱でした。

平成三十年の芸能大会は、作品展と同じ豊科公民館で行なわれる予定です。今年度以上の成果が出ますようご期待申し上げます。



祝辞を述べる宮澤市長



開会式で挨拶する山田会長



踊り・穂高町区愛好会(踊りクラブ)



構成吟・常念岳朗詠会



踊り・明科音頭保存会



花壇コンクール入賞者の授与式



安曇野市老人クラブ芸能大会

手話ダンス・明科あすなろ会



剣舞・新屋三ツ矢会



安曇野市老人クラブ芸能大会

踊り「鳥のブルース」寺所ひさご会



安曇野市老人クラブ

合吟・詩舞・下長尾寿楽会



安曇野市老人クラブ芸能大会

民謡・駒の会



安曇野市老人クラブ芸能大会

踊り・中萱長寿会



踊り「臉の母」穂高町区愛好会



民謡レクダンス・等々力楽寿会

安曇野市老人クラブ連合会

平成29年11月25日(土) 9時15分より



安曇野市老人クラブ芸能大会

フラダンス・フラダンスウル教室



マジック・西原旭クラブ



安曇野市老人クラブ芸能大会

混声コーラス・アルプス銀嶺会



舞踊「女のしぐれ」明科名峰会



歌謡・舞踊・豊科和楽会



安曇野市老人クラブ芸能大会

民謡・踊り・新屋三ツ矢会



安曇野市老人クラブ芸能大会

民謡・踊り・明科しらかば会



安曇野市老人クラブ芸能大会

踊り「好きになった人」七日市場みやび会



詩吟「白虎隊」塔の原長寿会



安曇野市老人クラブ芸能大会

踊り「山中しぐれ」熊倉春日会



踊り・塚原さわやかクラブ



安曇野市老人クラブ芸能大会

踊り「信濃よいとこ」等々力町白寿会



安曇野市老人クラブ芸能大会

唄・ひといちばシニアクラブ



民謡・踊り・豊科調安曇節愛好会



詩舞・吉野高齢者友の会



踊り「竜虎伝」七日市場みやび会

体験・実践型交通安全教室に参加して

副会長 藤岡 嘉



熱心に講義を受ける会員の皆さん

平成29年10月21日穂高自動車学校にて、安曇野市市民生活部地域づくり課生活安全係の主催で交通安全教室が開かれました。安曇野市老連と致しまして、社会的に問題になっている高齢者の運転による交通事故が多発、また特に高齢者の免許更新の難しさ等があり各老人クラブに参加を呼びかけましたところ、5支部で35名の参加者がありました。

穂高自動車学校のコースを利用した、車の速度感・暗視ゴーグルによる反射材の効果体験があり、教室においては特殊詐欺に遭わないための講話を拝聴し、大変有意義な交通安全教室でありました。

熱戦が展開された

マレットゴルフ大会

副会長 一志 和恵

本年の大会は10月24日、豊科水辺公園で開催されました。全支部から96人の男女選手により、9時

平成29年(2017年)10月25日 水曜日



マレットゴルフ大会の様子

マレットで親睦深める

市老ク連大会に96人

安曇野市老ク連 18小クラブが、10月25日(水)に開催された「マレットゴルフ大会」に参加し、親睦を深めました。大会は、市老連の協賛で開催され、市老連の役員や各支部の役員、選手ら約96人が参加しました。大会は、午前9時から始まり、マレットゴルフのルールを説明した後、各小クラブが対戦しました。大会は、マレットゴルフのルールを説明した後、各小クラブが対戦しました。大会は、マレットゴルフのルールを説明した後、各小クラブが対戦しました。



マレットゴルフ大会の様子

30分爆竹の合図で競技が始まりました。担当する体育部は、年間の主要事業であるこの大会を、部員一同が力を合わせて準備から競技終了までの運営にあたりました。この時期は台風到来の季節であり、大会前日は台風21号に見舞われ、大雨と強風が吹き荒れコースが倒木と落葉で覆われていました。午後になって豊科マレットゴルフ協会の皆様が、大勢で倒木を片付け、コースを整備されました。

24日大会当日は天候も良く、広い競技場は立派なコースに生まれ変わり、参加者は心から感謝の気持ちを持ってプレーする事が出来ました。表彰式では、全員に参加賞、入賞者にはバザーで購入した32点の賞品が山田会長から授与され、友好と親睦の大会は無事に終了しました。



山田会長より入賞者へ賞品授与

午後12時30分よりの開会式では、表彰、来賓者祝辞が行なわれた後、駒ヶ根市の山田さんによる「私の主張」実りある会員加入促進への取り組みと「シニア海外ボランティア」〜セイロンティとカレーの国で〜と題して独立行政法人の佐藤利春さんより講演が行われました。大会宣言を承認し午後3時閉会しました。次回は上田市で開催されます。



県大会を駒ヶ根市文化会館にて開催

平成29年10月26日(木) 駒ヶ根市文化会館に於いて開催され、第58回長野県老人クラブ大会に約850名が集い、市老連から役員21名が参加いたしました。

長野県老人クラブ大会

神奈川県真鶴町老人クラブ 一行の来訪を受けて

副会長 一志 和恵

真鶴町老人クラブから交流の申し入れがあり、平成29年11月17日の午前10時〜12時、堀金公民館へ、会長以下主に女性会員20人が来訪されました。



交流会にて「あづみ野の風」を説明する

真鶴町とは旧堀金村時代、平成7年に友好交流が始まり、PTAと子ども育成会が毎年交互に、岩海岸と啼鳥山荘での交流が続いています。両者は深い信頼で絆を深めています。今回は市老連役員をはじめ当時交流のあった方々にお願ひして、50名の参加で開催されました。交流会は真鶴町から踊りの数々、安曇野の景趣を代表する芸能の披露をして、楽しい時間を過ごしました。当日の司会を担当して頂いた橋渡教育長は、本庁舎前に寄贈頂いた銘石のお礼を述べられ、終始適切な進行で進められました。予定には無かった事業でしたが、皆様のご協力で友好な交流が出来ましたことに、深く感謝を申し上げます。

長寿会投句 三郷・中笠長寿会

かざす手の赤き血潮や初尉 約み交はす地酒郷里に雪しまく 剪定や目だけ出してる彼は誰

大澤 文子

凍空突き刺し聳ゆ槍ヶ岳 屋敷林手入れ半ばの雪景色 飛び石の文を越えんと霜柱

小林 清次

編集後記

会報部では、編集会議を経て、▲1頁は、山田会長の挨拶、宮澤市長より寄せて頂いた祝辞を掲載し、▲2頁〜3頁は、8月に実施した市老連主催の花壇コンクール審査に入賞された、各クラブ23花壇を紹介しました。いづれの花壇も、会員の汗と努力の結晶が感じられて、地域住民の憩いの場として親しまれています。▲4頁は、5クラブより日頃事業を行っている内容の寄稿を頂きました。▲5頁は、昨年11月23日〜25日の3日間、亘って開催された作品展より、出展者達の優れた技能と丹精込めて制作された作品の一部(紙面の都合で)を掲載しました。▲6頁〜7頁は、芸能大会を見開きで、出演された方々の熱演を紹介、レイアウトも一新して目で楽しめる内容としました。▲8頁は、市老連が実施した事業等を最終頁として編集しました。会報部では、読者よりのご意見をお聞かせ頂き、次回の会報改善に繋げて行きたいと思っております。 会報部長 藤岡 嘉